

平成29年度技術試験事務成果報告書の概要

案件名	1. 7GHz 帯等における携帯電話用周波数の確保のための技術的条件に関する調査検討
契約先	株式会社三菱総合研究所

1 目的及び成果目標

本調査検討では、1. 7GHz 帯及び 2. 3GHz 帯の周波数帯を携帯電話用周波数として確保するため、公共業務用固定局と携帯電話システム(LTE-Advanced)の無線局間の干渉検討及び電界強度実測調査・解析等を実施するなどにより、公共業務用固定局と携帯電話システムの無線局が周波数を効率的に共用するために必要となる技術的条件を検討することを目的とする

2 試験実施概要

平成 28 年度に検討した干渉シミュレーション手法及び電波伝搬状況調査を踏まえ、平成 29 年度は、干渉シミュレーションの検証評価を実施。また、携帯電話基地局及び移動局から公共業務用固定局への干渉評価(同一チャンネル干渉)については、与干渉局が複数局の場合についても干渉シミュレーションの検証評価を実施。併せて、電波伝搬特性等の実測調査を実施。

さらに、共用検討の結果等を踏まえて、既存無線局の周波数再編/移行に資するための各種調査(海上回線を想定したフェージング状況等の電波伝搬測定等)を実施。

3 得られた成果

上記の調査結果及び実測結果は、「情報通信審議会 情報通信技術分科会 新世代モバイル通信システム委員会 技術検討作業班」に入力され、携帯電話用周波数の割当時期の提案に寄与した。この結果をもとに、本年1月に公共業務用無線局の再編を踏まえた開設指針等を策定し、新たに 80MHz 幅の携帯電話用周波数の確保に寄与した。さらに、特定基地局の開設計画の申請マニュアルにおける公共業務用無線局の移行期間中の地理的共用可能地域の検討結果にも反映されている。

お問い合わせ先	総務省総合通信基盤局電波政策課第二計画係 電話：03-5253-5875(直通)
---------	---